

● 県民生活を脅かす犯罪の徹底検挙と犯罪組織の壊滅に向けた取組の推進

施策目標（PLAN）

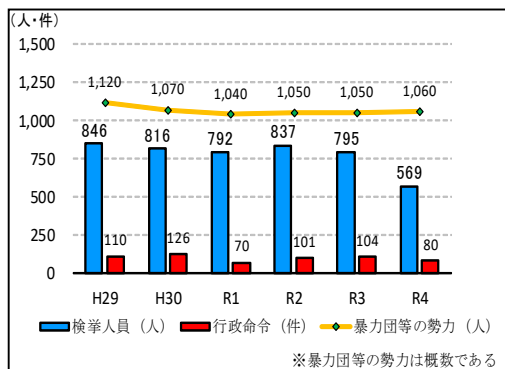
総合的な暴力団対策及び薬物銃器対策並びにヤード対策の推進

実施項目（DO）

- 1 暴力団対策
 - 暴力団による不法行為の根絶
 - 暴力団の活動基盤を崩壊させるための諸対策の推進
- 2 薬物銃器対策
 - 大麻を中心とした薬物乱用者の徹底検挙
 - 薬物密輸事犯の取締り強化
 - 違法銃器の摘発強化
- 3 ヤード対策
 - ヤードの実態解明の推進、不法ヤードの取締りの更なる強化

実績（成果）（CHECK）

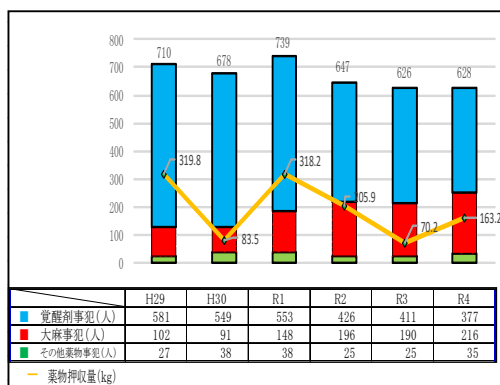
1 暴力団対策



【暴力団犯罪の検挙人員と行政命令の発出件数】

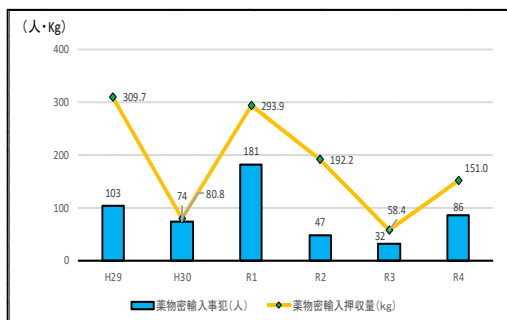
- 前年に比べて暴力団犯罪の検挙人員及び行政命令の発出件数がともに減少
- 検挙人員の減少は、近年の暴力団排除活動の進展や暴力団の資金獲得活動の巧妙化、組織防衛の強化による情報収集の困難化などが要因
- 平成26年に発生した逮捕監禁致傷、殺人等事件について、住吉会傘下組織構成員ら9人を検挙

2 薬物銃器対策



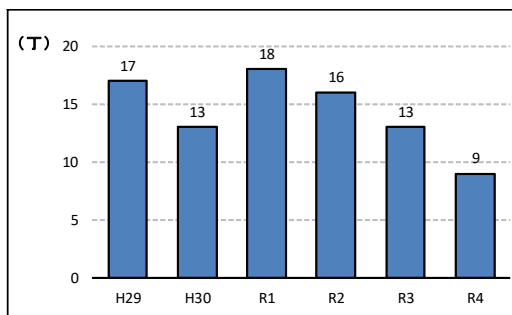
【薬物事犯検挙人員と薬物押収量】

- 前年に比べて薬物事犯の検挙人員及び薬物の押収量がいずれも増加
- 薬物事犯検挙人員の約6割を覚醒剤事犯が占めており、依然として根強い需要がうかがえるほか、大麻事犯については統計史上最多となり、このうち、20歳代以下の検挙人員が約7割と若年層における大麻乱用が拡大
- プロバスケットボールBリーグ「千葉ジェッツふなばし」と連携した薬物乱用防止キャンペーンを行うなど薬物乱用の根絶へ向けた広報啓発活動を実施



【薬物密輸入事犯の検挙人員と薬物密輸入に係る押収量】

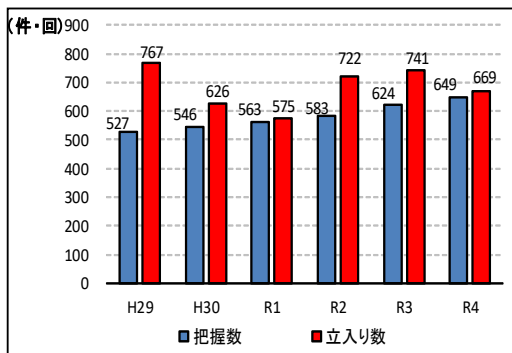
- 前年に比べて薬物密輸入事犯の検挙人員及び薬物密輸入に係る押収量がいずれも増加
- 薬物密輸入事犯の検挙人員は、86人と前年より54人（168.8%）増加し、薬物押収量は151.0kgと前年より92.6kg（158.6%）増加



【拳銃の押収丁数】

- 前年に比べて拳銃の押収丁数は減少
- 拳銃の押収丁数の減少は、隠匿方法の巧妙化、暴力団による組織防衛の強化による情報収集の困難化が要因
- 県警ホームページ等に拳銃110番報奨制度について掲示し、幅広く拳銃その他の銃器等に関する情報の提供依頼を実施

3 ヤード対策



【ヤードの把握数と立入り数】

- 前年に比べてヤードの把握数は増加、立入り数は減少
- 649か所のヤードを把握し、延べ669か所に立入り等を実施
- 県内ヤードの約6割が集中する印旛地域の関係機関・団体が連携してヤード対策を推進するための印旛地域ヤード対策連絡会議を開催したほか、関係首長等とヤード密集地区の上空視察を実施
- 土地所有者への対策や犯罪の取締り等を通じ2か所のヤードを解体

今後の課題及び方針（ACTION）

1 課題

- 暴力団の弱体化・壊滅に向けた資金源の剥奪の推進
- 入国制限緩和による薬物密輸入事犯の増加や大麻乱用者の増加への対応
- 暴力団等の犯罪組織が所持・管理する拳銃の摘発強化
- 関係機関・団体との連携によるヤードが犯罪組織の温床とならないようにするための環境づくりの推進

2 方針（継続実施）

（1）暴力団対策

- 暴力団による不法行為の根絶
- 暴力団の活動基盤を崩壊させるための諸対策の推進

（2）薬物銃器対策

- 薬物乱用者の徹底検挙
- 薬物密輸入事犯の取締り強化
- 違法銃器の摘発強化

（3）ヤード対策

- ヤードの実態解明の推進、ヤードにおいて行われる犯罪の取締りの更なる強化